

氏名

アrita	マサヒロ
有田	正博

所属	九州歯科大学顎口腔欠損再構築学分野		
職名	准教授		
最終学歴	九州歯科大学歯学部歯学科	学位	博士（歯学）

専 門 分 野					
教 育 実 績	担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別
	部分欠損補綴治療学（講義）	2 単位	52.0 時間	時間	学科
	部分欠損補綴治療学（実習）	1 単位	時間	30.0 時間	学科
	口腔治療リハビリテーション系歯科医学	1 単位	30.0 時間	時間	学科
	補綴治療学 I（ハンックコース）	2 単位	時間	60.0 時間	院
	顎口腔欠損再構築学セミナー	2 単位	30.0 時間	時間	院
大学運営における主な 役職履歴（過去5年間）					
研 究 分 野					
研究課題	課題名	ノンメタルクラスプデンチャーの設計、熱可塑性ポリアミド樹脂によるノンクラスプデンチャーの臨床応用、γPGA（ポリγグルタミン酸）の義歯安定剤および口腔ケア剤への応用、市販義歯安定剤の粘着強度に関する研究、本学における臨床参加型臨床実習の導入、ポートフォリオを用いた臨床実習評価法、歯科補綴学におけるPBLチュートリアル教育の効果、オゾン水による義歯洗浄効果、圧縮成形法によるポリカーボネート義歯の適合性について、圧縮成形法によるポリエーテルサルホン義歯の適合性について、磁性アタッチメントの臨床応用			
	キーワード （5つまで）	スーパーポリアミド、ノンメタルクラスプデンチャー、義歯安定剤、ポリエーテルサルホン樹脂、オゾン水			
	共同研究等の 実績				
研 究 業 績 （著書・発表論文等） （主 要 5 編）	有田正博：ポリエーテルサルホン義歯の適合性に関する基礎的研究 九州歯会誌 46:794-806, 1992.				
	有田正博・竹屋克昭・鱒見進一・千草隆治・守川雅男：磁性アタッチメントを応用した義歯の維持力に関する実験的研究. 補綴誌, 38:284-290, 1994.				
	守川雅男・小園凱夫・牛島直史・鱒見進一・城戸寛史・有田正博・高尾敏一・柿川 宏：パーシャルデンチャー—その考え方と臨床—. クインテッセンス社, 東京, 1995.				
	Masahiro Arita, Masato Nagayoshi, Tatsuji Nishihara, et al : Microbicidal efficacy of ozonated water against Candida albicans adhered to acrylic denture plate Oral Microbiology Immunology, 20:206-210, 2005.				
	2. Fueki, K., Ohkubo, C., Yatabe, M., Arakawa, I., Arita, M., Ino, S., Kanamori, T., Kawai, Y., Kawara, M., Komiyama, O., Suzuki, T., Nagata, K., Hosoki, M., Masumi, S., Yamauchi, M., Aita, H., Ono, T., Kondo, H., Tamaki, K., Matsuka, Y., Tsukasaki, H., Fujisawa, M., Baba, K., Koyano, K., Yatani, H.: Clinical application of removable partial dentures using thermoplastic resin - Part II: material properties and clinical features of non-metal clasp dentures. J Prostho. Res. 58: 71-84, 2015.				
産学官連携実績 （主 要 3 件）					
産学官連携 可能・希望分野					
義歯床用材料および義歯の構造設計					
取得した実用新案特許等 （主 要 5 件）					
特許「オゾン水による義歯の殺菌・洗浄法」西原達次・福泉隆喜・有田正博 平成15年5月9日 出願番号（特願）2003-1323814					
所 属 学 会 （主 要 5 件）					
日本補綴歯科学会、九州歯科学会					